

Medical News

2015年10月
Vol.100

Shinko
Hospital

Contents

*特集 [泌尿器科]
da Vinci Surgical System

*感染症科医のつぶやき

*開業医探訪
「郡山内科」

*お知らせ
・講演会のご案内

神鋼記念病院理念

公益性を重んじ、質の高い医療を通して、皆様に愛される病院を目指します。

基本方針

1. 快適な医療環境と医療設備を整え、安全で質の高い医療を提供します。
2. 患者さんの人格や価値観を尊重し、プライバシーを守ることを約束します。
3. 断らない救命医療を目指し、地域社会の信頼と期待に応えます。
4. 地域の医療機関や行政との連携を密にし、切れ目のない医療サービスの提供に努めます。
5. 高い医療技術を持った人間性豊かなスタッフを育成します。

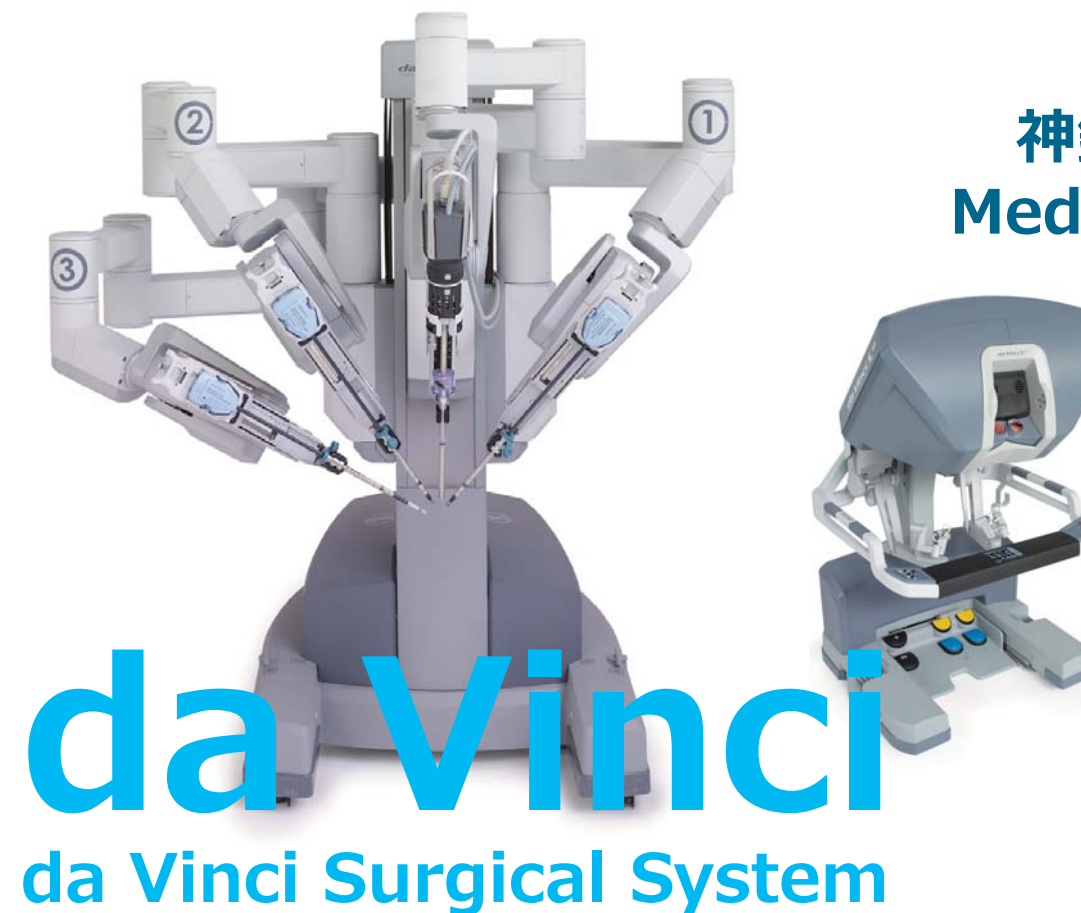
社会医療法人神鋼記念会 神鋼記念病院

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町 1-4-47
TEL : 078-261-6711 (代表)
FAX : 078-261-6726
URL : <http://www.shinkohp.or.jp/>
発行責任者: 理事長 山本 正之
編集責任者: 神鋼記念病院広報委員長 山神 和彦

患者教室などの
詳しい情報はこちらから!!
神鋼記念病院 検索
<http://www.shinkohp.or.jp/>

神鋼記念病院 Medical News 2015

10



da Vinci da Vinci Surgical System

兵庫県下の民間病院としては初めての導入

神鋼記念病院では、このたびロボット支援手術「da Vinci Surgical System」(ダ・ヴィンチ・サージカルシステム、ダ・ヴィンチ外科手術システム「以下、ダ・ヴィンチ」)を導入しました。これは米国インテュイティブ・サージカル社が開発したマスターズスレイブ型内視鏡下手術用の医療用ロボットです。

当院泌尿器科では、早くから前立腺癌に対して開放手術である根治的前立腺全摘除術を数多く行っており、他の病院に先駆けてロボット支援手術で採用している順行性の術式を行ってきました。このことにより、男性機能保持や尿失禁防止などの術後合併症の低減に対しても良好な成績を上げて参りました。

しかし、時代は低侵襲手術の時代に入っており、腹腔鏡手術やロボット支援手術で行える疾患に対して積極的に低侵襲手術を行うようになってきています。

当院でも腎、副腎疾患に対しては90%以上を腹腔鏡手術で行っています。

前立腺がんに対する手術はダヴィンチが主流

近年、前立腺がんに対する根治手術に関し、ロボット支援手術が行えない施設での症例数の減少が顕著となっており、我が国でも前立腺がんの手術に関してダヴィンチ手術が主流となりつつあると言えます。アメリカでは、もはや前立腺癌の手術はほぼ100%ダヴィンチで行っています。2015年6月末時点で、約3,300台のダヴィンチサージカルシステムが全世界の病院に設置されています。内訳は、米国が2,254台、欧州が556台、アジアが365台で、日本では194台が導入されています。

この機械は元々1990年代にアメリカ陸軍が軍用に開発を依頼したものであると言われています。戦場の負傷者に対して、遠隔操作で必要な手術を行うことが目的とされました。その後、民間で開

発が続けられ、1999年に完成し、2000年7月にアメリカ食品医薬品局(FDA)より承認されました。

日本では2000年3月に慶應義塾大学病院がアジアで初めて導入、その後2009年に厚生労働省薬事・食品衛生審議会での国内の製造販売が承認されました。そして2012年4月1日より前立腺が



泌尿器科部長 山下真寿男
Masuo Yamashita

弘前大学を昭和59年に卒業。
日本泌尿器科学会認定専門医・指導医、日本泌尿器内視鏡学会泌尿器腹腔鏡技術認定医、日本泌尿器内視鏡学会評議員、日本内視鏡外科学会技術認定医などの資格を持つ。

Info 1 神鋼記念病院地域医療連携交流会

- 日時: 2015年10月22日(木) 18時30分~20時30分
- 場所: 神鋼記念病院呼吸器センター・管理棟 5階大会議室(神戸市中央区脇浜町 1-4-47)
- 講演: 「高齢化社会における脊椎疾患~当院における治療方針について~」
演者: 神鋼記念病院 整形外科医長 折井 久弥
「排便機能障害外来立ち上げに際して」
演者: 神鋼記念病院 大腸骨盤外科医長 錦織 英知
- その他: 日本医師会生涯教育講座 2単位申請しております。
- お問い合わせ先: 地域医療連携センター 担当: 浅田 TEL: 078-261-6739(直通)

Info 2 第17回 研究カンファレンス(個の医療研究会共催)

- 日時: 2015年10月30日(金) 18時30分~19時30分
- 場所: 神鋼記念病院呼吸器センター・管理棟 5階大会議室(神戸市中央区脇浜町 1-4-47)
- 講演: 「先進医療としての網羅的迅速ウイルスPCR解析およびその臨床的有用性」
演者: 血液疾患研究所 所長 高橋 隆幸、長尾 美穂
- その他: 日本医師会生涯教育講座 1単位申請しております。
- お問い合わせ先: 神鋼記念会 総合医学研究センター 担当: 見山 TEL: 078-261-6711(病院代表)

Info 3 神戸市東部連携協議会

- 日時: 2015年10月31日(土) 16時00分~18時00分
- 場所: 神鋼記念病院呼吸器センター・管理棟 5階大会議室(神戸市中央区脇浜町 1-4-47)
- 講演: 「COPDと併存症について」
座長: 神鋼記念病院 呼吸器内科 科長 松岡 弘典
演者: 京都大学大学院医学研究科 呼吸器内科学 講師 室 繁郎 先生
- その他: 日本医師会生涯教育講座 2単位、日本薬剤師研修センター1単位
- お問い合わせ先: 地域医療連携センター 担当: 浅田 TEL: 078-261-6739(直通)

Info 4 そこが知りたい 乳がん治療とQOL

- 日時: 2015年11月28日(土) 13時45分~16時15分
- 場所: 神戸薬科大学 10号館 4階会議室(神戸市東灘区本山北町 4-19-1)
- 講演: 「がん治療におけるQOL評価の基礎と応用」
演者: 立命館大学生命科学部生命医科学科 教授 下妻 晃二郎 先生
- 講演: 「QOLを追求した乳がん治療の進化」
演者: 神鋼記念病院乳腺科科長 山神 和彦
- その他: 薬剤師障害研修認定制度認定講座(神戸薬科大学エクステンションセンター1単位発)
- お問い合わせ先: 地域医療連携センター 担当: 浅田 TEL: 078-261-6739(直通)

んの全摘手術のみ保険適用となりました(2015年現在も前立腺がん全摘術のみが適応)。

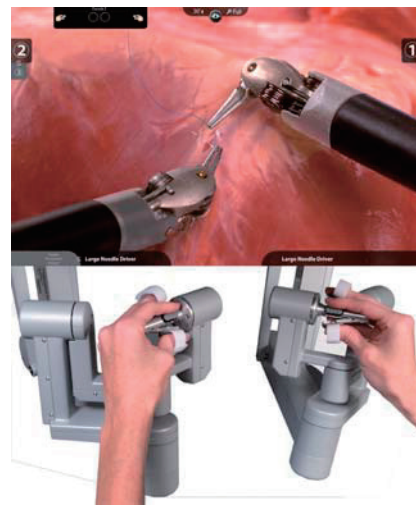
兵庫県は日本国内でも有数のダヴィンチ先進県といってもいいと思います。神戸大学をはじめ、すでに10台近く導入しており、当院は遅ればせながらの導入となりました。前立腺がんの手術適応は、

- ・限局性前立腺がん(転移なし)
- ・75歳以下が一応基準
- ・全身麻酔に耐えられる全身状態
- ・下腹部の手術既往とその程度(無いか既往があっても軽度)

といったことが挙げられ、これ以外の様々な条件で実際の治療が決定されます。前立腺がんの手術はあくまで限局性前立腺がん(早期がん)の根治目的です。

手術支援ロボットが全世界でここまで普及した理由

さて、ロボットといってもロボット自身が自発的な操作をするわけではありません。術者がダヴィンチを介して手術することにより、より鮮明な画像でより緻密な手術ができる特徴を有しています。「da Vinci Surgical System」はsurgeon consoleと呼ばれる操作部、patient consoleと呼ばれる腹腔内観察用3Dカメラと、手術



用鉗子の装置一式、および助手・看護師のためのモニターとコンピュータ制御システムが収納されたvision cartの3つの部分から構成されます。

前立腺がん手術では、腹部に5ないし6ヶ所の穴をあけ、そこから3Dカメラと手術用鉗子を挿入し、surgeon consoleに座った術者が3D画像を見ながら手術をすることになります。

ダヴィンチが全世界でここまで普及した理由は、ダヴィンチによるロボット支援手術は安全性のみならず、出血量を極力抑えることで輸血の可能性を大幅に減少させ、術後の疼痛を軽減し、機能温存の向上や合併症リスクを大幅に回避できるなど、さまざまなメリットが評価されているからです。

神鋼記念病院では今までの開放手術

での豊富な経験を活かし、ロボット支援手術に取り組みたいと考えています。スタートは遅れましたが、決して他院に引けを取らない手術成績を残せるものと自負しております。当院当科の伝統に恥じない診療を提供し続けていくことに決意を新たにしております。現在、唯一保険適用が可能な前立腺がんのロボット支援手術で症例を重ね、近々承認される見込みの腎臓癌に対する腎部分切除術も保険収載後には積極的に取り組みたいと考えています。

従来からの手術をはじめとした当科診療にも常に改良を重ね、より皆さまの期待に応えるべく良い成績を残せるよう邁進して参りますので、今後ともよろしくお願ひ致します。

神鋼記念病院では今までの開放手術

Infectious Disease Vol. 11 感染症科医のつづやき

【抗菌薬を適正に使用するには③】

今回は、抗菌薬の適正使用のために注意すべき5つのポイントのうちの3つ目、『感染症＝抗菌薬』という思い込みを捨てることについてお話します。

勘の鋭い方は「はは～ん、風邪に抗菌薬はダメという話だな。風邪はウイルス感染症だが、抗菌薬は細菌感染症の治療薬だ。だから風邪に抗菌薬を使うのは適正使用ではない。そういうことだろ?」と思われるのではないのでしょうか。その通りです。風邪に抗菌薬を使っても、症状緩和・有症状期間短縮・二次的細菌感染症予防などの効果はありません。逆に、不必要な副作用・耐性菌・医療費が増加する原因となってしまうのです。

ウイルス感染症に抗菌薬を使っても百害あって一

利なしということは納得頂けたでしょう。では、細菌感染症の治療には抗菌薬が必要なのでしょうか。実はそうとは限らないのです。例えば、A群溶連菌咽頭炎を除くほとんどの咽頭炎、急性気管支炎、軽症の急性腸炎、軽症の急性中耳炎、軽症の急性副鼻腔炎では、細菌感染であっても、抗菌薬は「原則」不要です(詳細は教科書やガイドラインを御参照下さい)。つまり、これらの感染症に「ルーチン」で抗菌薬を使うことは不適正使用になるのです。

『感染症＝抗菌薬』、『細菌感染症＝抗菌薬』という思い込みを捨てて、抗菌薬投与の適応の有無を確認すること。これが抗菌薬の適正使用に不可欠なのです。

開業医探訪
inquires into a doctor
Vol.22

[内科・皮膚科]

郡山内科

今回の「開業医探訪」は、阪急六甲の北側にある落ち着いた外観の「郡山内科」にお伺いしました。

■ 診療を開始されてどれくらいになりますか？

8年間の神鋼病院(現:神鋼記念病院)勤務を経て、父の後を引き継ぎました。昭和54年に入院診療も開始いたしましたが、今は往診と外来診療を行っております。父の代から数えて約50年この地で診療しているかと思ひます。

■ どのような患者さんが来院されますか？

ご高齢の方が多く、後期高齢者の方が全体の3分の1を占めています。一方、近隣に大学があることから、大学生が受診されることも多いです。そして、現在40～50名の患者さんの往診を行っており、1日に7～8人の診療を行っております。

■ 診療にあたり心掛けていることは何ですか？

とにかくしっかり患者さんの話を聞いて、説明するように努めています。そのため、患者さんをお待たせすることがあり、申し訳なく思っています。

■ ひとこと

専門医を受診する時、診療科によっては検査データや画像を見れば分かることもあるので、患者さんが体に指一本触れて(＝ボディコンタクト)もらえなかったとこぼされることが多いです。私は気軽に相談できる「かかりつけ医」として、患者さんとの距離を縮めながら、ぬくもりある診療に努めていきたいです。

information

- 神戸市灘区篠原本町1-1-1
- TEL: 078-882-1114
- 診療科: 内科・皮膚科
- 休診日: 木・土曜午後、日曜、祝日
- 診療時間 ※皮膚科は土曜日の午前のみ

	月	火	水	木	金	土
9:00~12:00	○	○	○	○	○	○
17:00~19:00	○	○	○	×	○	×

